



スクールバス災害マニュアル

< 雪の日のスクールバス運行について >

雪が降ると道路状況が悪くなるため、バスの運行スケジュールが遅れることがあります。

日頃から、お子様とバスの中での過ごし方や、緊急時におけるご家族との連絡方法について話しておきましょう。

< 雪の日の防寒具及び災害セットについて >

①バスの中は暖房が設置されています。しかし、席によって温度差があり、車中에서도寒く感じる場合があります。雪の予報が出ている時には、暖かい雪用ジャケットや防寒具（マフラー・手袋・帽子等）を着用して登校するようにしましょう。

②まれなケースですが、降雪のためバスの運行が滞り車内で長時間過ごす可能性があります。

そんなときのために以下の災害セットがあると安心です。通学バッグに入れておきましょう。

災害セット

（例）ビニール袋、新聞紙、ホッカイロ、簡易トイレ、水筒

非常食（小包装の飴やビスケット等）など



< お迎え時の注意事項 >

①バスの到着時間が10分以上遅れている場合

- ・各バスラインの連絡係に連絡しましょう。バスが到着するまで、バス停近くの安全な場所で待機してください。長時間待たなければならない場合は、同じバス停の人が交代でバスを待つなど工夫して下さい。できる限り2人以上の人員でローテーションして下さい。

- ・バスが発車したら、バスの連絡係は学校及び次のバス停の連絡係に連絡し、バスの位置情報を共有しましょう

・乗車しているお子さんが携帯電話をお持ちであれば、連絡を取って頂いて構いません。

②トイレや体調不良で、本来利用しないバス停で子どもが一時下車する場合
必ず、バス内で待機する保護者と、引率の保護者に分かれて行動して下さい。

・バス内で待機する保護者は1名以上。

・トイレ等の引率は、バス停から最も近いお家の方がまとめて行って下さい。

その際、子どもがジャケットや防寒具を身につけているか確認して下さい。

③緊急時の場合、バスドライバーが911をします。

子どもたちが安全に帰宅できるよう、ご協力をお願い致します。

<ニューヨーク日本人学校> Tel : 203-629-9039, E-mail : gwjs@gwjs.org

携帯電話は
充電しておき
ましょう

